

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー
平成 28 年度事業報告

【海外誘客事業】 =新規対象国を含めたアジアからの誘客の拡大=

ターゲットとするアジア各国・地域に対し、それぞれの国や地域の来訪者のニーズを捉えたセールス・プロモーションを展開しました。合わせて、現地の有力メディアや旅行会社等を招聘し、横浜の最新情報の提供に注力しました。これらの取組により昨年度に引き続き 70 万人を超える延べ宿泊者を確保することができました。

クルーズ客誘致としては新たに、クルーズ船会社に向け、乗船客の横浜滞在を促進するため、和の体験コンテンツをセールスしました。

また、従来のかたちにとらわれない広域の連携により、関東・首都圏、東北、関西の新たな連携先と協力し、旅行商品の造成やプロモーションを行いました。

1 ターゲット市場に合わせたセールス・プロモーション

重点対象国での取組	
台湾	・見本市出展 1回 ・商談会 1回 14件 ・現地セールス 2回 13社
中国	・見本市出展 1回 ・商談会 1回 5件 ・現地セールス 2回 18社
韓国	・商談会 1回 12件 ・現地セールス 1回 11社
国内での活動	・VISIT JAPAN 関連商談会 145件

《資料1 海外誘客 主要ターゲット国・地域でのセールス活動実績》

《資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等キーパーソン招聘実績》

2 外国人クルーズ乗船客増加に向けた取組

取組方針	手法	具体的取組
クルーズを取扱う旅行会社向けのプロモーションの強化	(1) 具体的な商品セールス ・関係者へのセールス	・広域的な連携によるネットワークにより造成した商品(2頁-4参照)のセールス ・関連商談会への参加 Seatrade Asia Pacific Cruise Congress (中国 上海) [10月]
	(2) オプショナルツアー造成	クルーズ乗船客に訴求する和の体験コンテンツ開発。主な取組: 三溪園着物散策、総持寺座禅等
市内滞在促進のためのメニューづくり	市内事業者との連携強化	横浜駅を中心とするショッピングツーリズムの取組支援

3 航空会社との連携事業による誘客の推進

取組方針	手法	具体的取組
Air Asia X のネットワークや顧客訴求力を活用したプロモーションの実施 (3年目)	(1) 関係者招聘	・Air Asia X の航空券を取り扱う旅行会社招聘(2 社) [7 月] ・マレーシアのパワーブロガーを招聘(5 人) リーチ数:約 100 万人 [7 月]
	(2) 印刷物による露出	・FIT向け観光施設 PR 用パンフレット製作、Travel Fair Japan で配布(5,000 部 マレーシア クアラルンプール) [11 月]
	(3) 広告出稿	訴求効果の高い Air Asia X のウェブに出稿 [8 月]

4 広域的な連携による新たな誘客ネットワーク構築

ラグビーワールドカップ 2019™・東京 2020 オリンピック・パラリンピックを見据え、ビジット・ジャパン(VJ)地方連携事業等を活用し、従来の枠組を超えた広域でのプロモーションを強化。

◆ビジット・ジャパン地方連携事業

連携先	テーマ	具体的取組
関東(足利、川越、富岡、沼田、飯能)	日本シルクロード (Silk Road Around Tokyo)	・ターゲット:中国・台湾のパッケージツアー(団体)で訪日旅行をする中華圏ファミリー層、日本の文化・歴史に関心のある中華圏の訪日リピーター層 ・海外旅行博出展(中国 上海) [5 月] ・メディア招聘(1 社) [9 月] ・旅行商品造成 ◆関東運輸局採択事業
東北(仙台)	JR 東日本を活用した横浜から仙台への周遊ルート	・ターゲット:マレーシア・インドネシアの富裕層 FIT ・広域連携プロモーションを行うため Air Asia X の提携先およびリソースを活用 ・メディア及び旅行会社招聘(7 人) [7 月] ◆東北運輸局採択事業
関西(神戸)及び 関東(川崎)	夜景、イルミネーションと食(グルメ)	・認知度向上を目指したプロモーション ・海外セミナー・商談会参加(ベトナム ハノイ) ・旅行会社招請(2 社) [29 年 1 月] ・旅行商品造成

5 インバウンド ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

外国人に訴求する観光資源の開発、市場別の傾向把握のための勉強会

(2) 活動回数

5 回開催

[6 月、10 月 2 回、29 年 2 月、3 月]

【MICE 誘致開催支援事業】

=国際コンベンションを核とした MICE の誘致=

国際会議(Convention)誘致においては、2020年以降に横浜で開催可能性のある中大型会議および市内の大学に在籍する研究者の研究実績等の情報収集を行い、潜在案件の発掘に努め、可能性の高い案件に対し個別セールスを行いました。

アジアからの企業ミーティングやインセンティブ(Meeting & Incentive)誘致のため、国内外の商談会に参加し、現地旅行会社やランドオペレーターとのネットワークづくりを行いました。特に有望な案件を持つ旅行会社および企業関係者の視察受入を行いました。

1 2020年以降のコンベンション情報収集及び誘致の強化

事業項目	具体的取組
誘致可能性案件の情報収集(リサーチ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ICCA(国際会議協会)のデータベースから2020年以降に日本での開催可能性が高いコンベンションを抽出 43件 ・国内の学術団体の国際活動・国際会議開催動向の情報収集 ・市内大学の研究者の実績、所属学会等による、キーパーソンの抽出 519人
リサーチに基づく個別セールス	<ul style="list-style-type: none"> ・上記情報に基づき、横浜開催の可能性の高い案件を対象にセールス活動を実施

2 海外企業インセンティブの誘致

事業項目	具体的取組
アジア、国内で開催されるインセンティブ商談会、セミナーへの参加	<ul style="list-style-type: none"> ・JNTO 主催の海外インセンティブ商談会への参加 <ul style="list-style-type: none"> インドネシア・ジャカルタ [6月] 台湾・台北 [8月] 韓国・ソウル [12月] ・中国の旅行会社・PCO へのセールス(上海) [5月] ・アジアインバウンド観光振興会 商談会(東京) [6月] ・Visit Japan MICE マートへの参加(東京) [9月]
商談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ランドオペレーターとの商談会(神奈川県と共催) <ul style="list-style-type: none"> 東京:バイヤー参加数:25社34人 [29年2月16日]
キーパーソン招聘	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国 企業1社1人 [29年2月17日~20日] ・韓国 旅行会社1社2人 [29年3月17日~19日] ・台湾 企業1社3人 [29年3月24日~26日]

3 市内大学研究者とのネットワーク強化

事業項目	働き掛け先(大学・大学関連会合等)
大学での説明会開催	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜国立大学 [6月、12月] ・関東学院大学 [6月]
研究者向けコンベンションビューローのサービスと応援プランのPR活動	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市立大学(浜大祭) [10月] ・慶應義塾大学(慶應テクノモール) [12月] ・横浜国立大学科研費ワークショップ [6月、ほか4回] ・かわさき産学官ネットワーク交流会 [29年3月]

4 MICE 誘致活動

事業項目	手法	具体的取組
中大型国際会議誘致	海外トレードショーへの出展	・IMEX2016 への出展 (フランクフルト) [4月19日～21日] ・iBTM World への出展 (バルセロナ) [11月17日～19日]
視察受入、キーパーソン招聘	(1) 誘致段階案件への対応	個別コンベンションの主催者、コア PCO への視察機会の提供 (4件) [5月2件、7月1件、8月1件]
	(2) JNTO 事業への参加	国際会議キーパーソン招請事業(Meet Japan)参加 (東京) [29年3月10日]
国内主催者との協働事業	(1) 誘致段階案件への対応	2023年国際自動制御連盟総会(IFAC)誘致のための協働誘致(トルコ イスタンブール) [6月]
	(2) 横浜開催決定案件の PR 活動支援	2017年開催の世界肺癌学会への参加者増加のための PR 活動(オーストリア ウィーン) [12月4日～7日]
海外ネットワークの拡充	MICE 業界団体との交流	国際会議協会(ICCA)総会参加 (マレーシア クチン) [11月12日～16日]
国内におけるセールス活動	(1) 国内関係者向け訪問セールス	主要大学研究者、学協会関係者へのセールス [通年]
	(2) 主催者ほか関係者への横浜最新情報の提供	横浜 MICE 説明会の開催 (TKP 横浜ガーデンシティ、赤レンガ倉庫、ヴェランダ: 招待者:10社27人 商談会参加事業者数:13社22人) [9月13日]
	(3)国内トレードショーへの出展	国際ミーティングエキスポ(IME)出展 (パシフィコ横浜:来場者数:2,790人) [12月6日～7日]
市内事業者の MICE 振興の取組への支援	(1) エリア MICE の活動支援	横濱山下 MICE 招待会 [4月14日] 主催:横濱山下 MICE 推進協議会 (招待者11社45人 商談会参加事業者12社)
	(2) 横浜 MICE 誘致促進共同事業	パシフィコ横浜と連携して誘致案件情報を共有 (取扱件数 570件)

《資料3 MICE トレードショー出展・商談会参加等実績》

28年度中に横浜での開催が決定した主な国際会議 7件 ※開催時期順

会議名称	開催時期	規模(人)
IEEE ITSC2017 (International Conference on Intelligent Transport Systems)	2017年 10月16日～19日	400
Human Genome Meeting	2018年3月	400
アジア太平洋肝臓病学会議 シングルトピック カンファレンス横浜 (APASL Single Topic Conference in Yokohama)	2018年 5月11日～13日	1,000
TOCAT8-ZMPC2018 Yokohama	2018年8月	1,000
PRADS 海洋工学と造船に関する会議(仮称)	2019年9月	300
第17回世界内視鏡外科学会	2020年9月	9,000
国際計測連合 第23回世界大会	2021年8月	800
国際自動制御連盟総会(IFAC)2023年総会	2023年7月	2,500

5 MICE 開催支援の取組

事業項目	手法	具体的取組
横浜 MICE 開催 応援プランの企画 運営	市内で MICE を開 催しやすくするた めの支援プログラ ムの提供	MICE 全カテゴリーの主催者を対象に、開催 規模等に応じ、主催者負担を軽減するための サービスや現場で必要となるものを提供 (支援件数 49 件)
ボランティアの 派遣	市民のスキルやノ ウハウを活用した 支援プログラムの 提供	市民ボランティア団体「神奈川 善意通訳者の 会」及び「よこはま 2002 ワールドカップボラン ティアの会」と連携し、国際会議にボランティア を派遣 (派遣件数 10 件、延べ派遣人数 133 人)

《資料 4 横浜 MICE 開催応援プラン実績》

《資料 5 ボランティア派遣実績》

6 MICE 誘致のための継続的な情報発信

取組方針	手法	具体的取組
MICE 開催都市・ 横浜の最新情報の 発信	既存メディアの 活用	財団ウェブサイト コンベンションページの ‘What’s New’ コーナーに随時情報を掲載 (25 件)
MICE 都市・横浜の ブランディング	‘Japan’s First Port of Call’ の 浸透	財団ウェブサイトをはじめ、ビッドペーパー (提案書)や iBTM World Show Daily(トレード ショー会期中発行される日報)等への掲載に よるイメージ浸透強化

7 MICE ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

横浜 MICE 説明会、国際ミーティングエキスポ(IME)共同セールス活動

(2) 活動回数

3 回開催

[6 月、11 月、29 年 3 月]

【国内誘客事業】 =横浜の魅力を活用した国内誘客の拡大=

修学旅行を主軸にしたセールス活動として、航空機利用が解禁された北海道地区からの送客を目的に、市内観光事業者と連携した商談会を札幌で開催しました。

着地型観光、観光資源開発事業の見直しを行い、コンセプトを練り直し、プラン名を変更しロゴを更新しました。新たなプラン「あうたびに、発見 横浜プラン」として、既存の観光資源の商品化、商品としての定着を目指し、首都圏からの集客に注力しました。また、プランの認知度の向上のため、旅行会社の販売チャンネル、メディアおよびホームページを利用した情報発信の拡大に努めました。

1 「あうたびに、発見 横浜プラン」のコンテンツ強化及び魅力発信

3年間実施した着地型観光ブランド「横浜秘密の思い出プラン」を、コンセプト・名称を一新し、観光の課題解決に向け「あうたびに、発見 横浜プラン」として再スタート。

事業項目	具体的取組
訴求力のあるコンテンツの発掘及び活用	<ul style="list-style-type: none"> ・既存コンテンツの見直し ・「観光資源開発ワーキング」の新設 ・事業者との連携強化による、横浜が有する観光資源の開発
事業者との連携による首都圏での認知度向上を目指した広報の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトの見直し ・新しいロゴマークの製作 ・旅行会社の販売チャンネルを活用した商品造成、販売 実施期間 [10月1日～29年3月1日] ・「観光資源開発型」、「ブランド浸透型」の2社の旅行会社によるプラン ・ツアー内容: 「観光資源開発型」(造成:16コース 集客数:882人) 主なもの:横浜消防出初式 2017 観覧マリンシヤトル貸切クルーズ 「ブランド浸透型」(造成:56コース 集客数:588人) 主なもの:現地ガイド同行 山手西洋館めぐり

「あうたびに、発見 横浜プラン」コンセプト

横浜で「ひと」「もの」「こと」「じかん」にあうたび(度)に、
観光するたび(旅)に、
 横浜の魅力を
 来訪者に実感「発見」「再発見」してもらいたい。



新ロゴマーク

2 修学旅行を主軸にした横浜のセールス・プロモーション

(1) ターゲット地域での教育旅行、団体旅行、個人旅行のセールス強化

事業項目	具体的取組
ターゲット地域でのセールス活動	北海道、北陸、九州、四国の旅行会社、教育委員会及び学校関係者への訪問セールス (実施回数 11 回) [4 月～29 年 3 月]

〔地方セールス〕

時期	4 月	6 月	7 月	7 月	8 月	9 月	11 月	2 月
エリア	鹿児島 宮崎 大分	北海道	横浜 商談会 in 北海道	福岡 長崎	愛知 岐阜	北海道	石川 富山 福井	愛媛 高知 香川 徳島

《資料6 修学旅行・国内誘客セールス活動実績》

(2) 重点地域 北海道でのセールス活動

ア 横浜商談会 in 北海道 の開催

北海道、札幌に拠点がある旅行会社と横浜市内の観光関連事業者とのビジネスマッチングを目的とした商談会を札幌で開催。

(現地旅行会社 19 社 48 人 市内事業者 26 社 32 人)
[7 月 14 日]



横浜商談会 in 北海道

イ 札幌市修学旅行説明会の開催

航空会社(全日本空輸株式会社北海道支社)と連携し、札幌で説明会を開催。

(参加者: 中学校教員 14 人、旅行会社 1 社、航空会社 1 社) [9 月 6 日]

(3) 修学旅行誘致

事業項目	取組内容等
修学旅行誘致促進事業助成金制度	・制度の一部改正: 助成金額の変更; 90 人泊以上 3 万円 ・利用実績 60 件、11,129 人泊、助成額 1,800,000 円
横浜での修学旅行の受入実態の把握	・「修学旅行横浜宿泊校数、宿泊人数調査」の実施 [6 月] ・28 年度見込: 学校数 696 校/宿泊人泊数 56,379 人(29 ホテル) 【参考】27 年度実績: 学校数 692 校 宿泊人泊数 53,791 人 (内訳) 小学校 440 校 25,423 人泊、中学校 159 校 18,578 人泊、高等学校 93 校 9,790 人泊
教育関係者や旅行代理店向けのセールスツールの作成	・横浜「学習・体験」ガイドの改訂 [28 年 11 月] ・キャリア教育紹介プログラムの拡充 ・制作部数 20,000 部 ・A5 判4色刷り 冊子形式、40 頁

《資料7 修学旅行誘致促進事業助成金実績》

3 横浜旅行商品造成事業 による旅行商品の造成支援

旅行会社を対象として、横浜への送客を期待できる新たな旅行商品の開発に対して、資金の助成及び広報協力を行いました。

支援件数 2 件

《資料8 横浜旅行商品造成事業 認定事業一覧》

4 横浜観光プロモーション認定事業

横浜の集客力を高める事業や都市ブランドを向上させる事業を 9 件認定し、広報協力を行いました。

《資料9 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧》



5 「事業者連携企画創出事業」による連携の推進

横浜の観光プロモーション及び集客に役立つ事業に資金の助成及び事業支援を行い、複数事業者が連携して横浜の観光・MICE を推進しました。

事業名：「みなと横浜 ゆかた祭り 2016」

「横浜地区への外国人観光客誘致を目的とした、共同販促事業」

《資料10 事業者連携企画創出事業 認定事業一覧》

6 イベントを活用した集客の推進

(1) 集客力の高いイベント等への支援

実行委員会等への参画

- ・第 33 回都市緑化よこはまフェア組織委員会
- ・よこはま花と緑のスプリングフェア運営委員会
- ・横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列実行委員会
- ・トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会組織委員会
- ・横浜港カッターレース実行委員会
- ・横浜開港祭協議会
- ・横浜音祭り 2017(横浜アーツフェスティバル実行委員会)
- ・ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会
- ・横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会
- ・横浜マラソン組織委員会

ほか

(2) 集客イベントの活性化支援

実行委員会事務局の運営

横浜スパークリングトワイライト 2016 (来場者:53 万人)

[7 月 16 日～17 日]

7 国内誘客ワーキングの活動

(1) 活動テーマ

体験型観光資源開発をテーマにしたワーキング、横浜教育旅行誘致推進協議会の運営

(2) 活動回数

3 回開催

[5 月、9 月、29 年 3 月]

【来訪者支援事業】【事業者支援・人材開発事業】
=国内外からの来訪者へのおもてなし=

外国人来訪者の増加に対応し、訪日外国人受入のスキルアップセミナーや飲食店メニューの多言語化支援、シーン別会話集の更新など、具体策を提示し市内事業者の理解促進に努めました。

観光案内所運営においては、ICTの活用や手ぶら観光の推進など、国内外からの来訪者をおもてなしするための案内機能の充実を図るとともに、横浜市内の情報発信拠点『横浜トラベルインフォスポット』と東京からの誘客を目的とした都内の情報発信拠点『横浜タッチポイント』を整備しました。

関連事業者支援では、市内ボランティア団体等の活動支援のほか、受入環境整備に意欲的な事業者への最新情報提供に努めました。

1 訪日外国人受入環境の整備

事業項目	具体的な取組
多言語対応の推進	横浜市内固有名詞の対訳語一覧更新(新カテゴリー追加)
	シーン別会話集更新 [29年3月]
	市内ぐるなび加盟店へのインバウンドセミナー支援 及び レストランガイド制作支援 [通年]
	飲食店向け多言語メニュー作成サイト「South of Tokyo, KANAGAWA food」紹介 [7月]
	多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」紹介 [5月]
	外国人観光客向け「Pocket Emergency Guide」作成(5,000部) [29年3月]
事業者理解促進ツールの制作	「YOKOHAMA 訪日外国人受入対応マニュアル」制作(600部) 国ごとの訪日状況や外貨両替所等、外国人対応に役立つ情報を掲載 [29年3月]
商店街と連携した多言語対応促進	飲食店メニュー多言語化説明会実施(7回) [10月、11月]
	多言語化支援メニュー商店街出張説明会実施(4回) [4月、5月、6月、7月]

2 観光案内機能の充実

事業項目	具体的な取組
横浜駅、桜木町駅、新横浜駅の観光案内所の運営	年間利用者数 431,042人 うち外国人(*)71,283人 * 外国人国別利用者数上位国 ①アメリカ ②台湾 ③中国 ④韓国 ⑤タイ ⑥香港 ⑦シンガポール
	『手ぶら観光』の推進 桜木町駅観光案内所 手荷物預かり件数 8,372件、月平均 697件 対前年 9.6%増 新横浜駅観光案内所 手荷物預かり件数 16,266件、月平均 1,355件 対前年 30.7%増

《資料11 観光案内所利用実績》

事業項目	具体的な取組
民間事業者との連携による案内体制整備	・民間観光案内所「横浜トラベルインフォスポット」の公募 ・情報発信拠点数:92 か所
	・市外事業者「横浜タッチポイント」の開拓 ・情報発信拠点数:21 か所

《資料12 市内・都内情報発信拠点数》

3 観光案内資料の制作

事業項目	具体的な取組
観光資料類の制作	「29年度版横浜ビジターズガイド」 [29年3月] ・使用言語:日本語、英語、韓国語、簡体字、繁体字、タイ語 ・制作部数:マップ版25万部、ガイドブック版13万部
	「おもてなしマニュアル」 [29年3月] ・データ更新
観光資料を制作する民間事業者への支援	「はまっぷ」「旅うらら」監修、制作・配布支援 [通年] ・はまっぷ 28万部 ・旅うらら 7.15万部

※ 28年度判の主な提供先:旅行代理店、学校関係者等

4 民間事業者・市民団体への支援

案内業務に必要な知識、ノウハウ獲得のための研修を実施(2回)

実施項目	実施日	実施場所	研修内容	参加者
ホスピタリティ研修	9月9日	市内会議室	ホスピタリティ	124人
横浜タッチポイント登録事業者向け「横浜見学会」	3月14日	三溪園 総持寺	都内案内所、主要ホテル等のスタッフを対象に、横浜の最新施設やイベント情報の研修	14人

5 横浜版インバウンドパス(仮称)に向けた実験事業の実施

項目	具体的内容
目的	訪日外国人の受入環境整備として特典の付いた一日乗車券(インバウンドパス(仮称))の有用性などを調査
対象会議	第31回国際心理学会議
実施期間	7月24日～29日
配布	996枚
アンケート回収数	690人

6 来訪者受入環境整備ワーキング

(1) 活動テーマ

多言語対応の拡充、外国人旅行者向け情報発信の強化に向けた取組

(2) 活動回数

3回開催

[5月、9月、29年3月]

【広報事業】=観光・MICE 都市 横浜の広報=

利用者のニーズと満足度を高める情報発信を目指し、ウェブサイト、SNS、パブリシティの各々の特性を活かした広報プロモーションを展開しました。

特に、ウェブサイトでは、横浜の隠れた魅力を取り上げたストーリー性の高い特集、世界的スポーツイベントの特集、外国人目線で制作した動画コンテンツ制作など、再訪意欲を掻き立てると同時に、新たな「横浜ファン」獲得を図る、コンテンツ拡大にも取り組みました。

また、横浜観光親善大使の広報力を一層生かすため、選考方法や活動機会の見直しを実施し、プレゼンテーション能力が高く評価された3人を、次期大使として選考しました。

1 日本語によるウェブサイトと SNS での情報発信

[通年]

事業項目	具体的取組
フォロワー数の多い SNS を活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・フォロワー数: Facebook 約7万人、Twitter 約 1.3 万人 ・フォトジェニックな写真やグルメ情報などをタイムリーに配信
来訪意欲を喚起する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・公式サイト「横浜観光情報」: 月間ページビュー200 万 検索のトレンドワードに合わせた特集ページを設置 ・話題性のある情報を発信: 「お花見」「イルミネーション」等
横浜の新たな魅力を発信するコンテンツの拡充	<ul style="list-style-type: none"> 大人の横浜での過ごし方を提案する「横浜大人スタイル」 新規コンテンツ追加(2 本: ラグジュアリー、ジャズ)
ラグビー・オリンピック関連特設ページ開設	ラグビーワールドカップ 2019™・東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催都市としての切り口で、横浜を紹介



公式サイト「横浜観光情報」トップ



「横浜大人スタイル」

2 多言語によるウェブサイトと SNS での情報発信

[通年]

事業項目	具体的取組
中国語サイト 全面リニューアル	<ul style="list-style-type: none"> ・サイト名変更「暢遊横濱攻略」 ・「横浜をより楽しみつくすためのガイド」として、中国語ネイティブに必要とされる情報掲載(ショッピング、グルメ等)へ内容を拡充
知名度向上のための、 SNS によるタイムリーな 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・既存 SNS:Facebook(英、韓国語、繁体字)、微博(Weibo) ・新設 SNS:微信(WeChat)のアカウント開設
外国人目線での動画 コンテンツ拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・「横浜へ行きたい」と感じさせる動画コンテンツの配信を目的 ・新たな切り口の動画を2本制作 「横浜で楽しむべき 10 のこと」、「野毛」
影響力ある外部サイト との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・訪日客の信頼度が高いクチコミサイト「トリップアドバイザー」と連携 ・横浜ページの内容拡充(動画・バナー等) =米国・英国・オーストラリア・シンガポール・香港・台湾向け ※日本の人気観光都市ランキング:横浜市 9 位(27 年は 12 位)
多文化に対応した 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・特設ページ「YOKOHAMA MUSLIMS NOW」の更新 ・ムスリムによる横浜体験レポート 13 本掲載

《資料 13 ウェブサイトアクセス実績》

《資料 14 SNS を活用した情報発信実績》



外国人目線での動画コンテンツ



YOKOHAMA MUSLIMS NOW

3 パブリシティの推進

事業項目	具体的取組
海外の旅行メディア向け プレスツアーの実施	<p>在京海外旅行メディアを対象に、袴着付けや抹茶など「体験」を切り口とした横浜周遊プレスツアーを実施。</p> <p>(参加人数:10 人 場所:三溪園・Orbi 横浜・全国都市緑化よこはまフェア等 掲載先:Tokyo Weekender、Japan Travel、matcha 等) [3 月 30 日]</p>
横浜 PR パーソン: 横浜観光親善大使 の活用	<p>メディア出演、初入港外国客船の歓迎式や地域のイベントで横浜の魅力を積極的に PR</p> <p>派遣件数:71 件</p>

《資料 15 取材対応、情報発信(パブリシティ)実績》

《資料 16 横浜観光親善大使派遣実績》

【賛助会員との協働】 及び 【財団経営】

賛助会員企業をはじめとする民間事業者の方々のニーズに応える事業を展開することで、「頼られる組織」を目指しました。特に、事業概要発表会・賛助会員会員の集い、ワーキング活動などを通じて把握した意見や要望から横浜として取り組むべき事項の検討し、地域を巻き込んだ機運づくりなどに注力しました。

また、頼られる組織の基盤となる職員の人材育成に努めると共に、財政状況の改善に向け、自主財源獲得に取り組みました。

1 賛助会員(事業者)との連携

(1) 賛助会員交流機会の充実 【参考】賛助会員数 605 事業者(29年3月31日)

会合種別	開催時期[会場]	具体的内容
事業概要発表会、 賛助会員交流会	4月21日 [ホテル ニューグランド]	財団の事業計画、重点課題や横浜市所管課の年度計画等の説明会及び交流会
賛助会員会員の集い、 優良従事者表彰、 交流会	11月16日 [新横浜プリンス ホテル]	賛助会員に対する謝意を表す機会として、永年に亘り観光及びコンベンションの振興に功績のある方の表彰及び交流会
新規賛助会員説明会 交流会	7月21日 29年3月27日	新たに入会した賛助会員向けの説明会や参加者相互の名刺交換

(2) 会員との連携強化

ア 事業推進連絡会の運営

会合種別	開催時期	共有内容
賛助会員 事業推進連絡会	7月6日	・YCVB 事業概要 ・『横浜 DeNA ベイスターズの球団経営』について
※任意登録の会員による情報交換の場	12月13日	・賛助会員相互の情報交換 ・鉄道事業各社の取組(次年以降)について

イ ワーキングの活動

ワーキング区分	活動テーマ	具体的取組
海外誘客； インバウンド	インバウンド全般の推進	市場の傾向把握等をテーマとした勉強会、海外及び国内での商談会
MICE	MICE、主にアジア諸国のビジネスミーティングの横浜誘致	国内外での商談会参加、セールス活動勉強会など
来訪者受入環境整備	多言語対応の推進等	多言語対応強化のための翻訳システム等の活用
国内誘客	観光資源の発掘、商品化	体験型観光資源の開発及び活用
	修学旅行誘致の活性化	修学旅行誘致推進協議会として、修学旅行誘致に関わる情報共有

(3) 観光・MICE 関連情報の提供、会員事業活動の共有

市や国の観光施策、賛助会員の事業活動や観光・MICE 関連の市内動向等の情報を収集、財団ウェブサイト会員ページや会員向けメールマガジン等により提供。

2 中期計画に基づく事業推進

(1) 主な取組

事業別	評価指標	28年度 目標	28年度 実績	29年度
国内誘客;重点地域を中心としたセールス活動	重点セールス地域の拡大	北海道 北陸 九州	北海道 北陸 九州 四国	北海道 北陸 九州 四国
海外誘客;重点地域でのプロモーション強化	外国人宿泊者数(人泊)	260,000	332,500	300,000
MICE 誘致・開催支援; 中大型 MICE(1,000 人以上)誘致強化	1,000 人規模案件誘致の開催提案書提出件数(件) [うち 2020 年以降開催案件]	14 [7]	10 [8]	16 [10]
来訪者受入;市内観光施設の多言語対応支援	観光施設の多言語対応率(%)	70	84	80
広報;海外広報	海外メディアでの掲載数(件)	1,100	調査中	1,200

参考：横浜市との協約（協約期間 27 年度～29 年度）

主要目標 公益的使命の達成に向けた取組のみ抜粋

協約項目別	27年度 実績	28年度 実績	29年度目標
市内大学・研究機関での国際会議(※)開催件数 ※パシフィコ横浜等で開催される中大型国際会議以外の案件	51	53	46
インセンティブ誘致成約件数 (件数または合計参加人数)	***	***	20 件 または合計参加 人数 2,000 人以上
賛助会員数（事業者数）	583	605	570

3 組織運営

(1) 財務の改善

経費削減に努めるとともに、自主財源獲得のための取組を展開。

主な取組: 事業収益の増加;ウェブサイトや印刷物を活用した広告料収入、誘致誘客事業での共同セールス機会の創出による負担金収入、
雑収益の増加;他機関の助成金の確保、市の複数部局からの事受託収入

(2) 人材の育成

人事評価制度の浸透を図ると共に、研修等の徹底により、賛助会員をはじめとする事業者のニーズに対応できる意欲ある職員を育成。

平成 28 年度事業報告 《資料編》

資料 No.	タイトル	頁
資料 1	海外誘客 主要ターゲット国・地域でのセールス活動実績	1 6
資料 2	海外誘客 メディア・旅行会社等キーパーソン招聘実績	1 6 / 1 7
資料 3	MICE トレードショー出展・商談会参加等実績	1 7
資料 4	横浜 MICE 開催応援プラン実績	1 7 / 1 8
資料 5	ボランティア派遣実績	1 9
資料 6	修学旅行・国内誘客セールス活動実績	1 9
資料 7	修学旅行誘致促進事業助成金実績	1 9
資料 8	横浜旅行商品造成事業 認定事業一覧	2 0
資料 9	横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧	2 0
資料 1 0	事業者連携企画創出事業 認定事業一覧	2 1
資料 1 1	観光案内所利用実績	2 1
資料 1 2	市内・都内情報発信拠点数	2 1
資料 1 3	ウェブサイトアクセス実績	2 1
資料 1 4	SNS を活用した情報発信実績	2 2
資料 1 5	取材対応、情報発信(パブリシティ)実績	2 2
資料 1 6	横浜観光親善大使派遣実績	2 2

資料1 海外誘客 主要ターゲット国・地域でのセールス活動実績

名称	開催期間	会場	備考、開催規模
主要旅行見本市出展			
台北国際観光博覧会	5月19日～23日	台湾 台北	来場者29万人 出展1200団体
上海世界旅行博覧会	5月19日～22日	中国 上海	来場者5万人 出展750団体
商談会参加			
台湾国際観光博覧会併設 商談会	5月19日	台湾 台北	商談件数14件
VISIT JAPAN EAST ASIA Travel Mart	6月22日	仙台国際センター	商談件数12社
夜景サミット2016in ベトナム	7月27日	ベトナム ハノイ	商談件数10社
VISIT JAPAN Travel Mart 2016	9月21日～23日	東京ビックサイト	商談件数69件
ソウルインセンティブマート 2016	9月27日	韓国 ソウル	商談件数12件
上海 Seatrade Asia Pacific Cruise Congress	10月12日	中国 上海	商談件数15件
VISIT JAPAN ASEAN + INDIA Travel Mart 2016	29年2月7日～8日	パシフィコ横浜	商談件数64件
現地旅行会社等営業セールス			
台湾 現地セールス	5月18日～19日	台湾 台北	セールス件数4社
中国 現地セールス	5月23日～24日	中国 上海	セールス件数7社
ベトナム 現地セールス	7月25日～29日	ベトナム ハノイ・ダ ナン・ホーチミン	セールス件数11社
韓国 現地セールス	9月28日～10月3日	韓国 ソウル	セールス件数11社
中国 現地セールス	10月11日～14日	中国 上海	セールス件数11社
マレーシア 現地セールス	11月8日～19日	マレーシア クアラルンプール	セールス件数10社
台湾 現地セールス	1月11日～15日	台湾 台北	セールス件数9社

資料2 海外誘客 メディア・旅行会社等キーパーソン招聘実績

国・地域	期間	人数	内容
中国	9月6日～9日	1社1人	雑誌「行楽」取材招聘 掲載12月
台湾	9月6日～9日	2社2人	雑誌「愛玩客」取材招聘 掲載9月 新聞社「自由日報」取材招聘 掲載10月
	29年1月19日～21日	1社1人	旅行ガイドブック「MOOK」取材受入 29年4月発行
	29年3月24日	1社2人	WEBメディア「樂吃購！日本」取材受入
韓国	29年1月10日～13日	2社2人 ブロガー1人	雑誌「AROUND」掲載3月 雑誌「Tour de Monde」掲載4月 ブロガー「メイの世界旅行」掲載1～3月

国・地域	期 間	人数	内 容
マレーシア	7月 12 日～13 日	1 社 1 人 ブロガー4 人	旅行会社招聘 ブログ掲載 7 月
インドネシア	6 月 21 日～23 日	1 社 6 人	TV 番組『Kokoro No Tomo』取材受入 8 月放映
	7 月 12 日～13 日	2 社 2 名	旅行会社招聘 ウェブメディア招聘 掲載 8 月
	9 月 11 日	9 社 25 人	旅行会社視察受入
	29 年 1 月 15 日	1 社 8 人	TV 番組『Kokoro No Tomo』取材受入 3 月放映
タイ	3 月 21 日	1 社 1 人	ブロガー取材受入
香港	4 月 20 日	1 社 2 人	新聞社取材受入 掲載 5 月
UAE	3 月 2 日～3 日	2 社 2 人	旅行会社視察受入

資料 3 MICE トレードショー出展・商談会参加等実績

海外・国内トレードショー等への参加			
IMEX2016	4 月 19 日～21 日	ドイツ フランクフルト	商談 15 件
JAPAN インセンティブセミナー	6 月 1 日	インドネシア ジャカルタ	商談 23 件
JAPAN インセンティブセミナー	8 月 4 日	台湾 台北	商談 13 件
VISIT JAPAN MICE マート	9 月 25 日～27 日	東京	商談 22 件
ibtm world 2016	11 月 17 日～19 日	スペイン バルセロナ	商談 23 件
国際ミーティングエキスポ (IME2016)	12 月 9 日～10 日	東京	商談 14 件
韓国大規模インセンティブ 旅行セミナー	12 月 20 日	韓国 ソウル	商談 6 件
Meet Japan	29 年 3 月 10 日	東京	商談 6 件

資料 4 横浜 MICE 開催応援プラン実績

件数	会議名称	会期
1	MERIAL ASIA 研修	4 月 6 日～9 日
2	第 89 回日本整形外科学会学術総会	5 月 12 日～15 日
3	Conference on Laser Energy Science 2016 (CLES 2016)	5 月 17 日～20 日
4	XOPT' 16	5 月 18 日～20 日
5	第 28 回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム	5 月 18 日～20 日
6	第 12 回 日本疲労学会総会・学術集会	5 月 20 日～21 日
7	第 19 回国際細胞学会議(ICC2016) 第 57 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	5 月 28 日～6 月 1 日
8	第 17 回嗅覚・味覚国際シンポジウム	6 月 5 日～9 日
9	2016 年 日本写真学会年次大会	6 月 8 日～9 日
10	日本画像学会年次大会 ICJ2016	6 月 8 日～10 日
11	ロボティクスメカトロニクス講演会 2016	6 月 8 日～11 日
12	アジア太平洋ディスレクシアフェスティバル&シンポジウム	6 月 11 日～12 日

件数	会議名称	会期
13	IEEE Conference on High Performance Switching and Routing 2016	6月14日～17日
14	IPOP2016	6月15日～17日
15	第21回動力・エネルギー技術シンポジウム	6月16日～17日
16	日韓次世代学術フォーラム 第13回国際学術大会	6月24日～27日
17	ゴールドシュミット会議 2016 横浜	6月26日～7月1日
18	日本ペインクリニック学会第50回大会	7月7日～9日
19	第13回日本高齢者虐待防止学会横浜大会	7月15日～16日
20	第19回日本医学英語教育学会 学術集会	7月16日～17日
21	第31回国際心理学会議	7月24日～29日
22	第8回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」	8月25日～26日
23	第65回高分子討論会	9月14日～16日
24	Stadia and arena2016 ASIA PACIFIC	9月26日～28日
25	16th World Congress on Pain	9月26日～30日
26	第11回アジア熱物性会議(ATPC2016)	10月2日～6日
27	日本音楽教育学会第47回横浜大会	10月8日～9日
28	第26回設計工学・システム部門講演会	10月8日～10日
29	NUS EMBA YNU プログラム	10月12日～15日
30	International SpaceWire Conference 2016	10月24日～27日
31	第61回全国肢体不自由児療育研究大会	10月27日～28日
32	NEW METHODS OF DAMAGE AND FAILURE ANALYSIS OF STRUCTURAL PARTS2016	11月1日～4日
33	第61回日本音声言語医学会総会・学術講演会	11月3日～4日
34	第18回図書館総合展	11月6日～12日
35	ISRP 国際会議 横浜大会 2016	11月7日～11日
36	Handmade MAKERS(ハンドメイド・メイカーズ)	11月10日～12日
37	第5回アジア革新的エネルギー・環境化学工学会議 (ASCON-IEEEChE 2016)	11月13日～16日
38	JSAI International Symposia on AI	11月14日～16日
39	第10回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会	11月19日～20日
40	第37回日本アフレシス学会学術大会	11月25日～27日
41	2016年 電磁界の健康影響に関する国際コーディネート会合 (GLORE2016)	11月30日～12月1日
42	ジャパンフィッシングショー2017	29年1月20日～22日
43	よこはま国際フォーラム 2017	29年2月4日～5日
44	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017	29年2月11日～19日
45	韓国公文インセンティブ	29年2月11日～19日
46	CP+2017	29年2月23日～26日
47	日本化学会 第97春季年会(2017)	29年3月16日～19日
48	International Baccalaureate Asia Pacific Annual Conference 2017	29年3月29日～31日
49	マタニティ&ベビーフェスタ 2017	29年4月8日～9日

資料5 ボランティア派遣実績

件数	会議名	期間	派遣延べ人数	業務内容
1	神奈川大学	5月9日	16	インフォメーションデスク
2	第19回国際細胞学会議	5月29～6月1日	8	インフォメーションデスク
3	iPOP/IEEE HPSR 2016	6月19日	2	ウォーキングツアー
4	Goldschmidt Conference 2016 Yokohama	6月26～7月1日	12	インフォメーションデスク
5	横浜国立大学	6月27日	5	日本文化レクチャー 横浜PR資料説明会
6	第31回国際心理学会	7月24～29日	66	インフォメーションデスク 日本文化体験
7	第16回世界疼痛学会	9月26～30日	10	インフォメーションデスク
8	Bio Japan	10月12日～14日	6	インフォメーションデスク
9	AP-HOPV17	29年2月2日～4日	6	インフォメーションデスク
10	TopoInVis 2017	29年2月27日	2	ウォーキングツアー

資料6 修学旅行・国内誘客セールス活動実績

対象	実施日	件数
地方・都内セールス		
鹿児島・宮崎・大分セールス	4月13日～15日	教育委員会:2県、旅行会社:29社
北海道セールス	6月15日～17日	旅行会社:35社
長崎・福岡セールス	7月27日～29日	旅行会社:33社
近畿日本ツーリスト国内大交流コンベンション	8月29日	近畿日本ツーリスト:7支店
愛知・岐阜セールス	8月31日～9月2日	教育委員会:3市、旅行会社:31社
石川・富山・福井セールス	11月9日～11日	旅行会社:31社
東京・神奈川・千葉・埼玉セールス	4月・7月・8月・10月～29年3月	旅行会社:47社
愛媛・高知・徳島・香川セールス	29年2月7日～10日	旅行会社:36社
商談会の企画実施		
横浜商談会 in 北海道	7月14日～15日	旅行会社:19社48名
横浜商談会 at クラブツーリズム	29年2月21日	クラブツーリズム:4社
航空会社との連携(説明会)		
札幌市修学旅行説明会	9月6日～7日	学校関係者:14名、旅行会社:1社 航空会社:1社

資料7 修学旅行誘致促進事業助成金実績

	助成金額(円)	件数(件)	人泊数(人泊)	助成金額合計(円)
中学校	30,000 ; 90人泊以上	48	9,216	1,440,000
高等学校	30,000 ; 90人泊以上	12	1,913	360,000
		60	11,129	1,800,000

資料8 横浜旅行商品造成事業 認定事業一覧

助成金交付対象事業	
事業名	横浜エリア価格訴求商品「カジュアル横浜(首都圏・新潟発)」及び横浜の魅力を伝える観光性商品「STORY of 横浜(九州発)」
事業者名	株式会社日本旅行 赤い風船東日本事業部・九州事業部
実施期間	(1) 赤い風船東日本事業部 ・7月1日～9月30日 ・12月1日～29年3月31日 (2) 赤い風船九州事業部 ・6月17日～10月31日 ・29年1月10日～年4月30日
実績	宿泊客数人員 817名(目標:700名、達成率 116.7%) パンフレット発行部数 105,000部 <内訳> カジュアル横浜⇒4万部(7月)・3万部(12月) STORY of 横浜⇒2万部(6月)・1万5千部(1月)
広報支援等対象事業	
事業名	個人向け募集型企画旅行「まち歩き横浜」(新幹線+宿泊セットプラン)の商品造成と販促による横浜市への観光客の送客
事業者名	近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社 中部国内企画センター
実施期間	6月1日～9月30日
実績	集客実績 800人、パンフレット発行部数 40,000部

資料9 横浜観光プロモーション認定事業 認定事業一覧

件数 認定月	事業名	事業実施者
1	あところ横浜	(株) ジャパン・カレント/ (株)ピー・アール・オー
2	世界鉄道博 2016	読売新聞東京本社
3	フリーマガジン「横浜 STORY」の発行	(株)ブーン
4	「文豪ストレイドッグス」スタンプラリー in YOKOHAMA	(株)角川メディアハウス
5	ヨコハマカクテル推進事業	(一社)日本バーテンダー協会神奈川県本部横浜支部
6	「Yokohama Cocktail-150」(ヨコハマ カクテルバー150)の展開による横浜のバー文化、カクテル文化及び横浜市の魅力の発信	アサヒビール(株)横浜統括支社
7	横浜ジェリービーンズ倶楽部	横浜信用金庫
8	横浜で幸せウェディング会場探しのお手伝いプリンセスガーデン及び「横浜結婚式」	モリノブライズ(株)
9	袴とあかいくつ号でめぐる 横浜ハイカラ散歩	横浜きものステーション (株)新日屋

資料 10 事業者連携企画創出事業 認定事業一覧

事業名	事業実施者
みなと横浜 ゆかた祭り 2016	「みなと横浜 ゆかた祭り実行委員会」 構成団体:横浜ダイヤビルマネジメント(株)、(株)そごう・西武、京浜急行電鉄(株)、(株)ポートサービス、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
横浜地区への 外国人観光客誘致 を目的とした 共同販促事業	「横浜ショッピングキャンペーン実行委員会」 構成団体:(株)高島屋 横浜店、(株)そごう・西武 そごう横浜店、(株)コロワイド MD、横浜ダイヤビルマネジメント、横浜新都市センター(株)、横浜シティ・エア・ターミナル(株)、三井不動産(株)、(株)ポートサービス、(株)ジャパンインバウンドソリューションズ(株)横浜岡田屋、(株)マツモトキヨシ、(株)ビッグカメラ、(株)ルミネ、(株)ドンキホーテ

資料 11 観光案内所利用実績

所在地	利用者実績(人)		前年度比	
	28年度	27年度	人数	割合(%)
横浜駅	216,807	231,558	△14,751	93.2
新横浜駅	58,741	54,739	4,002	106.8
桜木町駅	155,494	155,883	△389	99.7
合計	431,042	442,180	△11,138	97.4
うち外国人	71,283	68,547	2,736	103.8

資料 12 市内・都内情報発信拠点数

	横浜トラベル インフォスポット		横浜タッチポイント
観光施設	17	0	
文化施設	9	0	
宿泊施設	25	2	京王プラザホテル、ホテルサンルート川崎
商業施設	18	2	御殿場プレミアム・アウトレット他
交通機関	8	0	
インフォメーション	5	8	浅草文化観光センター、渋谷駅観光案内所他
その他	10	9	成田空港他
合計	92	21	

資料 13 ウェブサイトアクセス実績

区分	アクセス実績(件)		前年度比	
	28年度	27年度	差異(件)	割合(%)
総ページビュー(PV)	23,792,749	25,220,014	△1,427,265	94.34%
PV 日本語	22,318,964	23,666,183	△1,347,219	94.31%
PV 英語	674,775	684,754	△9,979	98.54%
PV 中国語繁体字	477,708	544,585	△66,877	87.72%
PV 中国語簡体字	65,515	68,177	△2,662	96.10%
PV 韓国語	217,802	219,047	△1,245	99.43%
PV タイ語	37,985	37,268	△1,347,219	94.31%
スマートフォン(日本語)	28年レスポンス化	9,247,341	-	-
訪問者数(全言語)	7,364,566	7,046,553	318,013	104.51%

資料 1 4 SNS を活用した情報発信実績

※29年3月31日現在登録者数

	日本語	英語	韓国語	中国語繁体字
	69,942	18,000	2,441	1,693
	/			中国語簡体字
	/			30,329
	日本語	/		
	13,403	/		

資料 1 5 取材対応、情報発信(パブリシティ)実績

		28年度	27年度
取材・配信対応		81件(掲載件数 174件)	83件(掲載件数 1,199件)
情報配信 (ニュースリリース件数)		15件	20件
主な掲載実績	雑誌 新聞	4/13 東京新聞「横浜ビジターズガイド全面改訂」、4/16 神奈川新聞、4/17 読売新聞「海外へ動画配信」、7/17 神奈川新聞「客船」、7/29 神奈川新聞「国際会議」・3/8 神奈川新聞「ハイカラ発信」ほか	
		ANA 機内誌「翼の王国」10月号「秋のイベント」	
		4/14 神奈川新聞、4/14 産経新聞、4/14 毎日新聞、4/14 読売新聞、4/14 朝日新聞 4/16 神奈川新聞、4/23 神奈川新聞、5/2 毎日新聞、5/3 神奈川新聞、5/4 産経新聞・9/27 毎日新聞、11/4 毎日新聞、3/29 毎日新聞に横浜観光親善大使の横浜の見所紹介	
	テレビ	5/10 産経新聞「アイスクリームの日」、5/22 東京新聞「横浜人形の家」、6/29 神奈川新聞「スパークリングトワイライト」	
		5/9NHK「アイスクリームの日」、5/9tvk「アイスクリームの日」、3/25 フジテレビ「にじいろジーン」親善大使横浜の見所紹介	
		5/1FMヨコハマ「YOKOHAMA My Choice」横浜観光親善大使出演	
	ラジオ	4/28・4/29・12/29・12/30 ラジオ日本「ホッと横浜」横浜観光親善大使出演	
		1/27 ニッポン放送「ようこそ横浜」横浜観光親善大使募集告知	
ウェブ サイト	10/1 訪日外国人向け観光情報サイト「IKIDANE NIPPON」公式 facebook での発信(英語版・韓国語版)		

資料 1 6 横浜観光親善大使派遣実績

派遣目的	派遣件数及び延人数			
	28年度		27年度	
他団体派遣事業 (うち客船等歓迎)	29件 (1件)	44人 (1人)	30件 (4件)	39人 (4人)
財団主催事業	10件	25人	9件	19人
メディア出演・取材対応	32件	45人	17件	25人
合計	71件	114人	56件	83人